

# 社団法人日本福祉車両未来研究会

【ニュース】 2016\_06\_12

## ご存じですか？子ども用車いす “バギー型車いす”

子ども用車いすのバギー型車いすの紹介。大阪市で脳に障がいを持つ萌々花ちゃんは、自分で立ったり歩いたり出来ないのでバギー型車いすが欠かせない。

しかし、この車いすではしっかりと乗り手を固定できないという。電車では乗り手の萌々花ちゃんの体重と合わせて 40kg 程度となる車いすを押し、段差を乗り越えるのも大変。

一般にはその存在は知られていないため、段差を乗り越えるためのスロープを係員などから設置してもらうことができず電車内では車いすスペースをあけてもらえないなど萌々花ちゃんの母である香織さんをはじめとした親たちが苦労を強いられている。

バギー型車いすの存在を知ってもらいたいと思った香織さんは去年（2015年）9月に啓発を目的とした社団法人を設立。現在取り組んでいるのは子ども用車いすのマークの製作。シンボルマーク製作で理解が広められると考えた。デザイン担当は「文字なしでも外国人や子どもでもなんとなく理解できるように」などわかりやすいデザインを熟考する。

この日は同じ立場の母親たちに集ってもらい悩みを話した。母親たちは「今後もバギー型車いすは必要」「一人でも多くの方に理解していただきたい」などと述べた。大阪の天神橋筋商店街の店舗で香織さんは店員に「バギー型車いすを折りたたんでください」と言われたことがあり、商店街から働きかけを始めたいと商店街の世話役と話しをした。その結果商店街の加盟店にバギー型車いすの存在を伝えるだけでなく周知活動にも協力してもらえることになった。

香織さんは「自分と違う物を知ってもらうような機会のたくさんある社会にしてお互いゆずりあっていけるのがいちばんいいのかなと思う」などと述べた。

スタジオでバギー型車いすについての話題で「周知活動をしている人たちは他にもおり、これまでもシンボルマークが作られてきた。それでもバギー型の使用者の悩みなどは一般には知られていない」旨のコメントを出演者らがした。

<NHKニュースより>

////////////////////////////////////

〒460 - 0006

愛知県名古屋市中区葵 1 丁目 27 番 3 号

染木第 2 ビル 4 階 403 号室

社団法人日本福祉車両未来研究会

電話 052 - 937 - 2941

FAX 052 - 937 - 2940

Mail info@294mirai.com

<事務局 吉川 剛>

////////////////////////////////////

### 会員企業名

〒239-0842 横須賀市長沢6丁目30番4号

有限会社ヤマヨク保田商会

電話 046(849)3210

FAX 046(849)7147